

## 校長先生の日記③⑦



### 新年あけましておめでとうございます！

一面の雪、美しい青空、ピリッと背筋が伸びるような冷え込み（-15℃）の朝が、私たちを迎えてくれました。今日から信濃小中学校の3学期が始まりました！

手には大きな荷物を持って、白い息を吐きながら、笑顔で登校してきてくれる子どもたち。本当によかったと心から思いました。「またね！」と何気なくまた笑顔で会えると思って別れた2学期末でしたが、それが当たり前ではないと思い知らされた冬休みとなってしまいました。教育委員会のみなさん、先生方のおかげで、子どもたちや学校の安全が確認され、今日は無事に3学期を迎えることができました。心から感謝です。被害に遭われた方、亡くなられた方にお悔やみとお見舞いを申し上げながら、感謝の心をもって3学期を全力で過ごしたいと思います。本年もどうぞよろしくをお願いします。



早速開かれた3学期始業式では、3年生と8年生の代表児童・生徒が力強く自分の目標を発表してくれました。自分の学年が1つ上がることを見通した、さらに自分を高めるための具体的な目標が定まっていました。目標をもつということは、頑張る方向性が決まるので、とても大切だと思いました。

がっき  
3学期は

# 47日



## 107人

## 95人

## 105人

### 校長先生には夢がある！



私からは、「3学期は47日と大変短い学期だけれど、とても大切な学期である。新しい学年に進級、卒業するのに必要な力はあるのか、足りないところは何かをしっかりと振り返り、足りないところは補って必要な力をつけ、新しい学年、新しい環境に向けて準備をする学期。47日を大切に過ごしてほしい。そして今日は、その目標を立てる一日にしてほしい。

2学期のアンケート結果は、「自分で課題をもって追究できた」人が95人になり、1学期の53人から大幅に増加しました。自ら課題を設定し、追究できたと満足感を味わえるみなさんが増えてきていることは、大変嬉しい。その学びをなんとか、全校で共有したい。そのための「全校チャット」を開設したい。そこにみんなの充実した学びをUPしてみんなで共有することで、やる気のエネルギーを倍増させたい。みんなにも協力してほしい。そして、学校中をやる気でいっぱいになろう」と話をしました。その日のうちに全校チャット「やる気ばいぞうチャット」は開設され、子どもたちの楽しい活動や、充実した学習の様子が、子どもたちの手によってUPされました。その内容については、次の号で紹介したいと思います。その内容や、チャットにもすぐに反応してUPできる子どもたちの姿に、日頃からタブレット使いこなしていることで、力をつけていてくれるんだなと嬉しく思うと同時に、自分の学びに自信や満足感をもてるということは、主体的に学んだり、活動してしてくれる子どもたちや先生方の営みが信濃小中学校にはあふれているんだなということを実感しました。本当に嬉しい3学期のスタートになりました。